LIXIL

ココマⅡ 側面 開口部 取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

＜施工の前に＞

注意

●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
●本製品は、地上階設置用です。2階以上には設置しないでください。
●屋根材へ接触する部品へシリコーンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等のおそれがありますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を現場で手配してください。

シーリング材メーカー	品名および品番
信越化学工業（株）	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン（合）	トスシール380
東レ・ダウコーニング（株）	SE960

●母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により、製品が破損するおそれがあります。
●スプレー式シリコーン系潤滑剤およびアルコール系シーリング材は、現場で手配してください。

＜施工の前に　つづき＞

ポイント

●正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
●梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
●側面に取付ける開口によって専用の手順が存在します。
本書では、専用の手順を下記の記号で記載していますので施工を行なう前に必ず確認してください。

《記号の意味》

タイプ
- 基：基本タイプ
- 腰：腰壁タイプ

開口
- F：側面フルFIX
- 折戸1枚抜：折戸1枚抜き
- 引：引戸
- 縦：縦すべり出し窓

《手順内記載例》

例 1：

タイプ	開口
基	F

※上記は、『基本タイプで開口部に［側面フル FIX パネル］を取付ける場合』専用の施工手順を示しています。

＜施工上のご注意＞

注 意

●アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
●製品の改造は絶対にしないでください。
●施工終了後は、ボルト, ネジなどにゆるみがないか確認してください。
●製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
・φ3ネジ：0.8N·m±0.5N·m（8±5kgf·cm）
・φ4ネジ：2.5N·m±0.5N·m（25±5kgf·cm）
・φ5ネジ：3.0N·m±0.5N·m（30±5kgf·cm）

ポイント

●施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
●取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
●施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
●施工終了後は、パネルの開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

INDEX

1　施工前の重要確認事項…… 4
2　バリエーション組合せ一覧…… 6
　1．妻梁上部側面換気窓バリエーション組合せ例…… 6
　2．出幅バリエーション組合せ例…… 6
3　梱包明細表…… 8
4　納まり図…… 16
　1．妻梁上部側面パネル…… 16
　2．FIXパネル…… 17
　3．折戸パネル…… 18
　4．引戸…… 19
　5．縦すべり出し窓…… 20
5　側面パネルの取付け…… 21
　1．妻梁上部側面パネルの取付け…… 21
　2．側面FIXパネルの取付け…… 31
　3．折戸パネルの取付け…… 47
　4．引戸の取付け…… 62
　5．縦すべり出し窓の取付け…… 71

1 施工前の重要確認事項

1-1 開口部の調整

図1-1　対角の調整

図1-2　W・H寸法の調整

ポイント

●開口部の対角およびW・H寸法がでていないと開口部材が取付けられなくなるおそれがありますので、調整してください。

1-2 シーリング処理

表1-1　シーリング箇所

ページ	タイトル
P.26	妻梁上部側面パネルの取付け
P.30	妻梁上部側面換気窓の取付け
P.46	側面FIXパネルの取付け
P.61	折戸パネルの取付け
P.70	引戸の取付け
P.76	縦すべり出し窓の取付け

ポイント

●指定の箇所には、必ずシーリングをしてください。雨漏りの原因になります。

1-3 FIXパネルの取付け

ポリカパネル種類		耐候面	取付け向きの指定
側面FIXパネル	クリア	両面耐候	ー
	クールマット	両面耐候	マット面を内側
調整FIXパネル	クリア	両面耐候	ー
	クールマット	両面耐候	マット面を内側
妻梁上部FIXパネル	クリア	片面耐候	ラベル面を外側
	クリアマット	片面耐候	マット面を内側
	熱線吸収	片面耐候	ラベル面を外側
	熱線吸収アクア	片面耐候	ラベル面を外側

ポイント

●一部FIXパネルには耐光面（裏表）があります。パネル表側のラベルを確認の上、取付け間違いのないように注意してください。
●マット調のパネルはマット面（ザラザラした面）が室内側になるように取付けてください。

1-4 ガラスパネルの取扱い

図1-3

ポイント

- 強化ガラス、現場入れガラスを取付けるときには、市販のガラス吸盤器を使用してください。また、ポリカーボネートのFIXパネルについても養生シートは、はがさずにガラス吸盤器を使用すると取付けが容易になります。
- 強化ガラス、現場入れガラス取付けの際にガラスの端部とアルミ形材がこすれたり、引っ掛けたりしないように、養生テープでアルミ形材を保護してください。
- ガラスとアルミが直接触れないように、本説明書の指示の通り、同梱のセッティングブロック、セッティング シートは、必ず使用してください。
- 強化ガラス、現場入れガラス等、大判のガラス取付け作業の際は、二人作業を推奨します。
- 強化ガラス、現場入れガラス等は、入れ込み箇所のすぐそばで作業の直前に開梱してください。
- ガラスの角をぶつけると、割れ等の破損のおそれがありますので特に注意してください。

1-5 後付けビード材の取付け

図1-4

図1-5

図1-6

図1-7

ポイント

- 後付けビード材には取付ける向きがあります。（図1-4参照）
- 後付けビード材を折曲げる箇所（※1）にカッター等で切欠きを入れてください。（図1-5参照）
- 後付けビード材を取付ける際は、図1-6のように取付ける面の中心部分をたるませた状態で、両端部分および中間の1～2箇所を先に押込み、図1-7のようにたるみ部分の中心から広げるように押込んでいきます。
- 後付けビード材は、薄めた中性洗剤で濡らすとはめ込みやすくなります。

1-6 オプションを取付ける場合

ポイント

- ココマⅡ本体と合わせてオプション品を取付ける場合、本体のカバー材などを取付ける前にオプション品を取付けた方が良い場合があります。
  本取付説明書において、オプション品取付けに影響するページを右表に挙げていますので、該当するオプションの取付説明書も合わせて確認し、取付けてください。

対象オプション	本取付説明書内に影響する手順	
	ページ	手 順
E383 （側面）カーテンレール	P.22 P.60	妻梁カバーの取付け
E374 収納網戸		
E379 引違い網戸		

2 バリエーション組合せ一覧

1. 妻梁上部側面換気窓バリエーション組合せ例

	4尺	6尺	8尺	10尺
妻梁上部側面換気窓				

2. 出幅バリエーション組合せ例

Ⓕ：FIXパネル　調F：折戸用調整FIXパネル

	4尺	6尺	8尺	10尺
折戸	調F	調F	調F	調F
折戸+FIX（折戸1枚抜き）			調F Ⓕ	調F Ⓕ
引戸		Ⓕ	Ⓕ	Ⓕ
側面フルFIX				

Ⓕ：FIXパネル　調F：折戸用調整FIXパネル

	4尺	6尺	8尺	10尺
L字腰壁 側面 フルFIX				
L字腰壁 縦すべり 出し窓	Ⓕ	Ⓕ Ⓕ	Ⓕ Ⓕ	Ⓕ Ⓕ
折戸 ＋ カスタム ウォール			調F	調F
引戸 ＋ カスタム ウォール				
FIX ＋ カスタム ウォール				

ポイント

●カスタムウォールの施工については「E395 カスタムウォール 取付説明書」を参照してください。

3 梱包明細表

【1】側面ベース材セット（基本-FIX用）（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
側面ベース		1	1	1	1
ネジ隠しフタ		1	1	1	1
ベース材カバー　L=164		1	1	–	1
ベース材カバー　L=264		–	–	1	–
ベース材カバー　L=699		–	2	–	–
ベース材カバー　L=849		1	–	–	3
ベース材カバー　L=949		–	–	2	–
側面ベース受け		1	1	1	1
セッティングブロック（H10）	10	2	–	–	–
ベース材用スリーブ台座（60用）		1	2	2	3
【1-1】φ4.1×32丸木ネジ		4	6	8	10
【1-2】φ4.5×63丸木ネジ		4	6	8	10
【1-3】φ4×16ナベドリルネジ		4	6	8	10
【1-4】フィッシャープラグS6		4	6	8	10
【1-5】φ4×13ナベドリルネジ		11	18	20	29

【2】側面換気窓セット（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数		
		4尺	6尺	8尺・10尺
妻梁上部側面換気窓		1	1	1
側面換気窓網戸		1	1	1
【2-1】φ4×8トラスタッピンネジ3種		4	4	4
【2-2】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		4	6	8
【2-3】φ3×6バインドタッピンネジ1種		2	2	2

【3】側面ベース材セット（基本-引戸用）（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数		
		6尺	8尺	10尺
側面ベース		1	1	1
ネジ隠しフタ		1	1	1
ベース材カバー　L=164		1	–	–
ベース材カバー　L=264		–	–	1
ベース材カバー　L=414		–	1	–
ベース材カバー　L=324		–	–	2
側面ベース受け		1	1	1
セッティングブロック（H10）		2	2	6
ベース材用スリーブ台座		1	1	3
【3-1】φ4.1×32丸木ネジ		2	2	4
【3-2】φ4.5×63丸木ネジ		2	2	4
【3-3】φ4×16ナベドリルネジ		2	2	4
【3-4】フィッシャープラグS6		2	2	4
【3-5】φ4×13ナベドリルネジ		6	6	16

【4】側面ベース材セット（基本-折戸1折れ抜き用）（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数	名　　称	略　図	員　数
側面ベース		1	ベース材用スリーブ台座（60用）		2
ネジ隠しフタ		1	【4-1】φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2		12
ベース材カバー　L=469		1	【4-2】φ4.1×32 丸木ネジ		3
ベース材カバー　L=264		1	【4-3】φ4.5×63 丸木ネジ		3
側面ベース受け		1	【4-4】φ4×16 ナベドリルネジ		3
			【4-5】フィッシャープラグ S6		3

【5】折戸パネルセット

名　　称	略　図	員数
折戸パネル		1

【6】折戸パネル(落し棒付)セット

名　　称	略　図	員数
折戸パネル		1
【6-1】φ5×10バインドタッピンネジ3種		8

【7】折戸用縦枠セット（基本タイプ用）

名　　称	略　図	員　数
折戸用縦枠戸当部材		1
調整FIX縦桟戸当部材		1
調整縦枠受けA		1
折戸用縦枠B		1
調整FIX受け		1

名　　称	略　図	員　数
調整FIX調整材		1
調整FIX調整材キャップ		2
調整FIX受けキャップ		1
【7-1】φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		23
【7-2】φ4×10サラタッピンネジ1種		1
【7-3】φ4×25ナベドリルネジ		2

【8】側面FIX横枠セット

名　称	略　図	員　数		
		W270 W470	W700 W750 W850 W950	W350
FIX上枠		1	1	2
ネジ隠しフタ		1	1	2
FIX上枠カバー		1	1	2

名　称	略　図	員　数		
		W270 W470	W700 W750 W850 W950	W350
後付ビード材		1	1	2
【8-1】φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2		4	6	8

【9】側面FIXパネルセット（腰壁タイプ用）

名　　称	略　図	員　数
側面FIXガラス		1

【10】躯体側FIX縦枠セット（腰壁用）

名　　称	略　図	員　数		
		H2000	H2200	H2400
調整FIX縦枠		1	1	1
【10-1】φ4×13 ナベドリルネジD=8.2		4	4	5

【11】躯体側FIX縦枠セット（基本用）

名　　称	略　図	員　数		
		H2000	H2200	H2400
調整FIX縦枠		1	1	1
【11-1】φ4×13 ナベドリルネジD=8.2		5	6	6

【12】引戸枠セット

名　　称	略　図	員　数					
		W1450			W1800		
		H20	H22	H24	H20	H22	H24
下枠		1	1	1	1	1	1
戸当り枠		左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
縦枠		左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
上枠		1	1	1	1	1	1
縦枠キャップ		2	2	2	2	2	2
召し合せ気密カバー		1	1	1	1	1	1
【12-1】φ4.1×32丸木ネジ		6	6	6	6	6	6
【12-2】φ4.5×63丸木ネジ		6	6	6	6	6	6
【12-3】φ4×25ナベドリルネジ		6	6	6	6	6	6
【12-4】フィッシャープラグS6		6	6	6	6	6	6
【12-5】φ4×19サラドリルネジ D=6		18	18	20	19	19	21
【12-6】φ4×30ナベドリルネジ D=8.2		11	11	13	11	11	13
【12-7】φ4×10サラタッピンネジ3種		1	1	1	1	1	1
【12-8】φ4×25ナベタッピンネジ2種 D=7 G=5		9	9	9	9	9	9

【13】引戸パネルセット（右または左）

名　　称	略　図	員　数	
		H20･H22	H24
引戸パネル		1	1
障子ストッパー（2セット入）		–	1
障子ストッパー取付裏板		–	2

【14】引戸網戸セット

名　　称	略　図	員　数
引戸網戸		1

【15】調整FIX横枠セット

名　称	略　図	員　数 W165 W225 W265 W415
FIX上枠		1
ネジ隠しフタ		1
FIX上枠カバー		1
後付ビード材		1
【15-1】φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2		4

【16】中間方立セット（基本タイプ用）

名　　称	略　図	員 数
中間方立		1
中間方立フタ		1
セッティングブロック（H10）		8
方立固定金具		2
【16-1】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		8

【17】中間方立セット（腰壁タイプ用）

名　　称	略　図	員 数
中間方立		1
中間方立フタ		1
セッティングブロック（H10）		4
方立固定金具		2
【17-1】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		8

【18】縦すべり出し窓セット（右吊元または左吊元）

名　　称	略　図	員　数		
		H20	H22	H24
縦すべり出し窓		1	1	1
縦すべり出し窓用FIX上枠		1	1	1
ネジ隠しフタ		1	1	1
縦すべり出し窓上枠カバー		1	1	1
側面開口受け縦枠		2	2	2
【18-1】φ4×35サラドリルネジ		8	10	10
【18-2】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		6	6	6

【19】柱側FIX縦枠セット（基本・55ミリ用）

名　　称	略　図	員　数
調整縦枠		1
調整縦枠受けA		1
【19-1】φ4×16ナベドリルネジ		10

【20】側面換気窓用前後FIXパネル（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数
側面換気窓用FIXパネル（桁側）		1
側面換気窓用FIXパネル（躯体側）		1

【21】側面FIXパネル

名　　称	略　図	員　数	
		W350	その他
側面FIXパネル		2	1

【22】調整FIXパネルセット（基本用・腰壁用）

名　　称	略　図	員　数
調整FIXパネル		1

【23】折戸用調整FIXパネル

名　　称	略　図	員　数
折戸用調整FIXパネル		1

【24】折戸用妻梁レールセット（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数				名　　称	略　図	員　数			
		4尺	6尺	8尺	10尺			4尺	6尺	8尺	10尺
妻梁上部FIX方立		–	–	–	1	妻梁上部FIX枠押縁（桁側）		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠（躯体側）		1	1	1	1	上レールフタ		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠（桁側）		1	1	1	1	ストッパー		1	1	1	1
折戸用下レール		1	1	1	1	ストッパー下受け		1	1	1	1
折戸用妻梁		1	1	1	1	後付けビード材		1	1	1	2
折戸用内レール		1	1	1	1	妻梁取付金具		2	2	2	2
折戸用内レール（躯体側）		1	1	1	1	妻梁上部FIX取付金具		–	–	–	2
妻梁カバー		1	1	1	1	セッティングブロック（H10）		4	4	4	4
妻梁上部FIX方立カバー		–	–	–	1	【24-1】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		14	17	20	32
						【24-2】φ4×6ナベ小ネジ		2	2	2	2
						【24-3】φ4.5×63サラ木ネジ D=9		6	7	9	11
妻梁上部FIX枠押縁（躯体側）		1	1	1	1	【24-4】φ4×16サラドリルネジ D=6		6	7	9	11
						【24-5】φ4.1×32サラ木ネジ		6	7	9	11
						【24-6】30 フィッシャープラグ S6		6	7	9	11
						【24-7】φ5×12トラスタッピンネジ3種		8	8	8	8

【25】妻梁レールセット

名　　称	略　図	員　数		名　　称	略　図	員　数	
		8尺	10尺			8尺	10尺
折戸用下レール		1	1	ストッパーL/R		各1	各1
折戸用外レール		1	1	ストッパー下受け		2	2
折戸用内レール（躯体側用）		1	1	【25-1】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		19	24
				【25-2】φ4×6ナベ小ネジ		4	4
				【25-3】φ4.5×63サラ木ネジ D=9		9	11
折戸用内レール（1折抜用）		1	1	【25-4】φ4×16サラドリルネジ D=6		9	11
				【25-5】φ4.1×32サラ木ネジ		9	11
				【25-6】30 フィッシャープラグ S6		9	11
上レールフタ		1	1				

【26】妻梁セット（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
妻梁		1	1	1	1
妻梁上部FIX方立		–	–	–	1
妻梁上部FIX枠（躯体側）		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠（桁側）		1	1	1	1
妻梁カバー		1	1	1	1
妻梁上部FIX方立カバー		–	–	–	1
妻梁上部FIX枠押縁（躯体側）		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠押縁（桁側）		1	1	1	1
後付けビード材		1	1	1	2
妻梁取付金具		2	2	2	2
妻梁上部FIX取付金具		–	–	–	2
セッティングブロック（H10）	10	4	4	4	4
【26-1】φ5×12トラスタッピンネジ3種		8	8	8	8
【26-2】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		5	6	7	17

【27】妻梁上部FIXパネル（右用または左用）

名　　称	略　図	員　数	
		4～8尺	10尺
妻梁上部FIXパネル（桁側）		1	1
妻梁上部FIXパネル（躯体側）		–	1

【28】折戸用縦枠セット（腰壁タイプ共通）

名　　称	略　図	員 数
調整縦枠受けB		1
折戸用縦枠戸当部材		1
調整FIX縦桟戸当部材		1
調整縦枠受けA		1
折戸用縦枠B		1
調整FIX受け		1
調整縦枠		1
調整FIX調整材キャップ		2
調整縦枠スペーサー（1mm）		10
調整縦枠スペーサー（5mm）		2
調整縦枠受け連結部品		1
調整FIX受けキャップ		1
【28-1】φ4.1×45丸木ネジ		4
【28-2】30 フィッシャープラグ S6		4
【28-3】φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		21
【28-4】φ4×25ナベドリルネジ		2
【28-5】φ4×10サラタッピンネジ 1種 D=6		1
【28-6】φ4×40ナベドリルネジ		4

【29】ハンドル（錠あり）

名　称	略　図	員　数	
		1セット	2セット
ハンドル（錠あり）		1	2
レバーハンドル用キー		3	5

【30】ハンドル（錠なし）

名　称	略　図	員　数	
		1セット	2セット
ハンドル（錠なし）		1	2

【31】フック棒セット　オプション

名　　称	略　図	員　数
日除け開閉棒		1
フック掛け		1
内部日除け　自然浴家族 ジーマ・ココマⅡ・暖蘭物語　取付説明書<E269>	–	1
ココマⅡ　ロールクリーン 取付説明書<E377>	–	1
【31-1】φ4×19サラドリルネジ		2

4 納まり図

1. 妻梁上部側面パネル

1-1 縦断面図

図1-1　妻梁上部側面換気窓

図1-2　妻梁上部FIX

1-2 横断面図

図1-3　妻梁上部側面換気窓

図1-4　妻梁上部FIX

2. FIXパネル

2-1 縦断面図

図2-1　基本タイプ

図2-2　腰壁タイプ

2-2 横断面図 ※各出幅のパネル寸法は基本タイプ時の寸法を示します。

3. 折戸パネル

3-1 縦断面図

3-2 横断面図

4. 引戸

4-1 縦断面図

4-2 横断面図

5. 縦すべり出し窓

5-1 縦断面図

5-2 横断面図

5 側面パネルの取付け

1. 妻梁上部側面パネルの取付け

1-1 各部の名称

（1）妻梁上部FIXパネル

ポイント

●施工手順は下記を参照して行なってください。

1-2 妻梁の取付け（P.22）
⇩
1-3 妻梁上部FIX枠の取付け（P.24）
⇩
1-4 妻梁上部FIXパネルの取付け（P.25）
⇩
1-5 シーリング処理（P.26）

（2）妻梁上部側面換気窓

ポイント

●施工手順は下記を参照して行なってください。

1-2 妻梁の取付け（P.22）
⇩
1-3 妻梁上部FIX枠の取付け（P.24）
⇩
1-6 妻梁上部側面換気窓の取付け（P.27）
⇩
1-7 側面換気窓網戸の取付け（P.30）
⇩
1-8 シーリング処理（P.30）

1.（つづき）

1-2 妻梁の取付け

（1）妻梁の取付け

ポイント

●妻梁は各開口によって形状と加工が異なります。

折戸用	FIX用、引戸用 縦すべり用

ポイント

【カーテンレール、収納網戸、引違い網戸を取付ける場合】
「E383　カーテンレール　取付説明書」
「E374　収納網戸　取付説明書」
「E379　引違い網戸　取付説明書」
を併せて確認の上、取付けてください。

ポイント

【折戸の場合】
●折戸の建込み後に行なう作業になります。

①端部柱にφ4.5の穴加工を行なってください。
②妻梁取付金具を端部柱、躯体方立に【26-1】で取付けてください。
③妻梁を妻梁取付金具に【26-1】で取付けてください。
④妻梁カバーを妻梁に取付けてください。

（2）妻梁上部FIX方立の取付け

※出幅10尺の場合の作業になります。

ポイント

●妻梁上部FIX取付金具は妻梁上部FIX方立の切断角度と合わせて取付けてください。

①妻梁上部FIX取付金具を妻梁上部FIX方立上下に【26-2】で取付けてください。
②躯体側から妻梁上部FIX方立を挿入し、下部の妻梁上部FIX取付金具を妻梁に【26-2】で取付けてください。
③上部の妻梁上部FIX取付金具を妻垂木化粧材にφ3.5の穴加工を行って【26-2】で取付けてください。

1.（つづき）

1-3 妻梁上部FIX枠の取付け

ポイント

●妻梁上部FIX枠の向きには注意してください。

ポイント

●躯体側の妻梁上部FIX枠は妻梁上部FIX枠押縁と一緒にスライド挿入の上、取付けてください。

①妻梁上部FIX枠（桁側、躯体側ともに）、妻梁上部FIX枠押縁（躯体側）を端部柱、躯体方立に【26-2】で取付けてください。

②妻梁にセッティングブロック（H10）を取付けてください。

1-4 妻梁上部FIXパネルの取付け ※妻梁上部FIXパネルの場合の作業です。

①妻梁上部FIXパネルをけんどんし妻垂木化粧材と妻梁の溝部に入れ、桁側、躯体側の妻梁上部FIX枠に均等に掛かるようパネル位置を調整してください。
②妻梁上部FIX枠押縁を妻梁上部FIX枠に取付けてください。
③後付けビード材をはめ込んでください。

1.（つづき）

1-5 シーリング処理

①指定の箇所にシーリングをしてください。

1-6 妻梁上部側面換気窓の取付け　※妻梁上部側面換気窓の場合の作業です。

（1）側面換気窓網戸の取外し

①網戸外れ止め部品を外してください。
②側面換気窓網戸を上に持ち上げ、下側から引き抜いてください。

（2）妻梁上部側面換気窓の取付け

①妻梁上部側面換気窓を妻梁のビード材にはめ込むように取付けてください。
②妻梁上部側面換気窓を垂木掛け側から桁側に押し込んでください。

1.（つづき）

1-6 つづき

（2）つづき

③妻梁上部側面換気窓を養生テープなどで仮止めしてください。
④妻梁上部側面換気窓を開けて、外側から妻梁、妻垂木に【2-2】で取付けてください。
⑤ステー先端のブラケットと枠側のブラケット取付金具を【2-1】で取付けてください。

（3）FIXパネルの取付け

①側面換気窓用FIXパネルをけんどんし妻垂木化粧材と妻梁及び妻梁上部換気窓枠の溝部に入れ、桁側・躯体側の妻梁上部FIX枠に均等に掛かるようパネル位置を調整してください。
②妻梁上部FIX枠に妻梁上部FIX枠押縁を取付けてください。
③後付けビード材をはめ込んでください。

1.（つづき）

1-7 側面換気窓網戸の取付け

ポイント

- 網戸外れ止め部品を上まで突き当てた状態で固定してください。
- 網戸外れ止め部品の固定は、締め付けトルク0.8N·mとしてください。

①側面換気窓網戸を妻梁上部側面換気窓の枠にけんどんし、はめ込んでください。
②網戸外れ止め部品を【2-3】で固定してください。

1-8 シーリング処理

①指定の箇所にシーリングをしてください。

2. 側面FIXパネルの取付け

補 足

●腰壁タイプの場合、笠木カバー及び内笠木などの笠木周辺の部材・部品については「ココマⅡ　乾式腰壁タイプ　ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書（E414）」及び「ココマⅡ 湿式腰壁タイプ　ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書（E416）」を参照してください。

2-1 各部の名称

（1）基本タイプ

タイプ
基

ポイント

●引戸または折戸1枚抜きを取付ける場合は、開口部分に部材の取付けは不要です。
また、開口によっては部材の加工が必要になります。

2.（つづき）

2-1　つづき

（2）腰壁タイプ（湿式・乾式共通）

タイプ
腰

FIX上枠
FIX上枠カバー
ネジ隠しフタ
調整FIX縦枠
調整FIXパネル
側面笠木カバー
中間方立
側面FIXパネル
妻梁
調整縦枠
調整縦枠受けA

ポイント
●縦すべり出し窓を取付ける場合は、開口部分に部材の取付けは不要です。

2-2 調整縦枠の取付け

タイプ	開口	
基	F	引

※基本タイプの［側面フルFIX］と［引戸］の場合の作業です。

補 足

●腰壁タイプの場合、調整縦枠の取付けは「ココマⅡ　乾式腰壁タイプ　ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書（E414）」または、「ココマⅡ　湿式腰壁タイプ　ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書（E416）」の手順内で取付けています。

①調整縦枠受けAを端部柱に【19-1】で取付けてください。
②調整縦枠を調整縦枠受けAに【19-1】で取付けてください。

2-3 側面ベース、側面ベース受けの加工

タイプ	開口
基	F　引　折戸1枚抜

※基本タイプの［側面フルFIX］と［引戸］、［折戸1枚抜き］の場合の作業です。

（1）側面フルFIXの場合

※本図は外観左用の加工を示します。
外観右用は本図と対称の加工を行ってください。

①開口部を実測の上、必要に応じて側面ベース受け、側面ベースを躯体側から切断してください。
②側面ベースにベース材カバー取付穴φ5を加工してください。

（2）引戸または折戸1枚抜きが入る場合

表2-1

開口	サイズ	B
引戸	6尺	1505
	8尺・10尺	1855
折戸1枚抜き	8尺	1485
	10尺	2085

①開口部を実測の上、必要に応じて側面ベース受け、側面ベースを躯体側から切断してください。
②側面ベースにベース材カバー取付穴φ5を加工してください。

2-4 側面ベース、側面ベース受けの取付け

タイプ	開口
基	F　引　折戸1枚抜

※基本タイプの［側面フルFIX］と［引戸］、［折戸1枚抜き］の場合の作業です。

（1）側面ベース受けの取付け

【側面ベース受け取付け位置】

F 側面フルFIXの場合

引 引戸の場合

折戸1枚抜 折戸1枚抜きの場合

ポイント

●取付けネジは取付け面によってネジの種類が異なります。

		取付けネジ	フィッシャープラグ
F	土間用	【1-1】φ4.1×32丸木ネジ	【1-4】フィッシャープラグS6
	デッキ用	【1-2】φ4.5×63丸木ネジ	不要
	ベース材	【1-3】φ4×16ナベドリルネジ	不要
引	土間用	【3-1】φ4.1×32丸木ネジ	【3-4】フィッシャープラグS6
	デッキ用	【3-2】φ4.5×63丸木ネジ	不要
	ベース材	【3-3】φ4×16ナベドリルネジ	不要
折戸1枚抜	土間用	【4-2】φ4.1×32丸木ネジ	【4-5】フィッシャープラグS6
	デッキ用	【4-3】φ4.5×63丸木ネジ	不要
	ベース材	【4-4】φ4×16ナベドリルネジ	不要

①側面ベース受けを取付けてください。

（2）側面ベースの取付け

①側面ベースを側面ベース受けに【1-5】、【3-5】、【4-1】で取付けてください。

2-5 妻梁の加工

図2-1　方立取付金具取付加工位置

表2-2

タイプ	開口	サイズ	A	B	C	D
基本タイプ 基	側面フルFIX F	4尺	240	–	–	–
		6尺	240	750	–	–
		8尺	340	1000	–	–
		10尺	240	900	900	–
	引戸 引	6尺	240	–	–	–
		8尺	490	–	–	–
		10尺	340	375	375	–
	折戸1枚抜き 折戸1枚抜	8尺	340	520	–	–
		10尺	340	520	–	–
腰壁タイプ 腰	側面フルFIX F	4尺	300	520	–	–
		6尺	300	320	800	–
	縦すべり出し窓 縦	8尺	300	520	1000	–
		10尺	300	520	800	800

①妻梁を加工してください。

2-6 方立固定金具の取付け

【基本タイプの場合】

①ベース材用スリーブ台座（60用）を側面ベースに【1-5】、【3-5】、【4-1】で取付けてください。
②方立固定金具をベース材用スリーブ台座（60用）に【16-1】で取付けてください。
③方立固定金具を妻梁に【16-1】で取付けてください。

【腰壁タイプの場合】

①腰壁ベーススリーブ台座（側面）を腰壁ベース材に「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。
②方立固定金具を腰壁ベーススリーブ台座（側面）に【17-1】で取付けてください。
③方立固定金具を妻梁に【17-1】で取付けてください。

2.（つづき）

2-7 中間方立の取付け

①中間方立を方立固定金具に【16-1】、【17-1】で取付けてください。
②調整FIX縦枠を躯体方立に【11-1】で取付けてください。

2-8 FIX上枠の取付け

①FIX上枠を妻梁に【8-1】で取付けてください。

メモ

2.（つづき）

2-9 セッティングブロックの取付け

ポイント

- ●セッティングブロック（H10）は、中間方立の桁側の溝に取付けてください。ただし、一番躯体側の中間方立のみ両方の溝に設置してください。
- ●腰壁タイプの場合、側面用のセッティングブロックは上から2ヶ所に取付けてください。

セッティングブロック（H10）
中間方立
セッティング
ブロック（H10）
セッティング
ブロック（H10）
側面ベース
両面
テープ
10
70
両面
テープ
10
70
両面
テープ
10
70

①セッティングブロック（H10）を側面ベースにはめ込んでください。
②セッティングブロック（H10）を中間方立に取付けてください。

2-10 FIXパネルの取付け

調整FIXパネル

側面FIXパネル

①FIXパネルをはめ込んでください。

2.（つづき）

2-11 FIX上枠カバーの取付け

ポイント
●縦すべり窓部には取付け不要です。

①FIX上枠カバーをFIX上枠に【8-1】で取付けてください。

2-12 ベース材カバーの取付け

（1）基本タイプの場合 基

ポイント
●調整FIX部は実測の上、必要に応じてベース材カバーを切断してください。

①ベース材カバーを側面ベースに【1-5】で取付けてください。

（2）腰壁タイプの場合 腰

【笠木カバーA、Bの取付け】

①側面笠木カバーAを腰壁ベース材に「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。
②側面笠木カバーBを腰壁ベース材に「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。

【内笠木の取付け】

③腰壁ベース材にφ3.5の穴加工をし、笠木エンドキャップと笠木エンドキャップ補強材を「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。
④内笠木コーナーキャップを腰壁ベース材に「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。
⑤内笠木を腰壁ベース材に取付けてください。

2.（つづき）

2-13 後付けビード材の取付け

後付けビード材

ポイント

●後付けビード材には、取付ける向きがあります。

●中心部分をたるませた状態で両端部分および中間の1～2箇所を先に押込み、たるみ部分の中心から広げるように押込んでください。

①後付けビード材を差し込んでください。

2-14 ネジ隠しフタと中間方立フタの取付け

①ネジ隠しフタと中間方立フタを取付けてください。

2.（つづき）

2-15 シーリング処理

①シーリング処理をしてください。

E418_201602B

3. 折戸パネルの取付け

3-1 各部の名称

ポイント

●折戸1枚抜きの場合、側面FIXパネルを施工後、折戸パネルの取付けを行なってください。
側面FIXパネルの取付けについてはP.31～P.46を参照してください。

調整FIX調整材
躯体方立
折戸用調整FIXパネル
調整FIX
縦桟戸当部材
妻梁
調整FIX受け
折戸用縦枠
戸当部材
折戸用縦枠B
折戸パネル
折戸用下レール

ポイント

●他の開口とは異なり折戸のみを施工の場合は専用の妻梁を使用します。
●折戸と他の開口を併用して取付ける場合は、他開口用妻梁を使用し、折戸用の部品を取付けて使用します。

【折戸用妻梁】

【その他開口を併用する場合】

3.（つづき）

3-2 調整FIXの組立て

ポイント

●折戸用調整FIXパネルには内外があります。調整FIX調整材・調整FIX縦桟戸当部材の取付け向きにご注意ください。

ポイント

●調整FIX縦桟戸当部材は調整FIX縦桟にスライド挿入し、ネジ固定してください。

【7-1】φ4×16ナベドリルネジ

折戸用調整
FIXパネル

調整FIX調整材

【7-1】φ4×16
ナベドリルネジ

調整FIX縦桟
戸当部材

躯体側

内側

桁側

外側

調整FIX調整材
キャップ

ポイント

●調整FIX調整材は調整FIX縦桟にスライド挿入し、ネジ固定してください。

①調整FIX調整材と調整FIX縦桟戸当部材を調整FIX縦桟にはめ込み、【7-1】で取付けてください。
②調整FIX調整材キャップを取付けてください。

3-3 折戸用外レールの取付け

タイプ	開口
基	折戸1枚抜

※基本タイプの［折戸1枚抜き］の場合の作業です。

（1）折戸用外レールの加工

ポイント

●外観右側・左側いずれの場合も上記加工となります。

①折戸用外レールの上面にφ4.5、下面にφ9の穴加工をしてください。

（2）折戸用外レールの取付け

①折戸用外レールを妻梁に【25-1】で取付けてください。

ポイント

●折戸用外レールは端部柱側に寄せて取付けてください。

3.（つづき）

3-4 縦枠の取付け

（1）部材の加工

【妻梁水切りビード】

ポイント

●妻梁水切りビードは桁側を切断してください。

【召し合せビード】

ポイント

●召し合せビードは下側を切断してください。

①部材を加工してください。

（2）調整FIX受けの取付け

ポイント

●折戸1折抜きの場合、調整FIX受けは中間方立に取付けます。

①調整FIX受けキャップを調整FIX受けの下側に【7-2】、【28-5】で取付けてください。
②調整FIX受けを躯体方立に【7-1】、【28-3】で取付けてください。

（3）戸当部材の取付け

図3-1 縦枠配列

ポイント

●腰壁タイプの場合「ココマⅡ　乾式腰壁タイプ ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書(E414)」及び「ココマⅡ 湿式腰壁タイプ ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書(E416)」にて調整縦枠まで取付けをしております。ここでは戸当部材のみの取付作業となります。

ポイント

●折戸用縦枠戸当部材には向きがあります。

①調整縦枠受けAを端部柱に【7-1】、【28-3】で取付けてください。
②折戸用縦枠Bを調整縦枠受けAに【7-1】、【28-3】で取付けてください。
③折戸用縦枠戸当部材を折戸用縦枠Bにはめ込んでください。

3.（つづき）

3-5 折戸用下レールの取付け

表3-1 折戸用下レール取付けネジ

	取付けネジ	フィッシャープラグ
土間用	【24-5】、【25-5】 φ4.1×32サラ木ネジ	【24-6】、【25-6】 フィッシャープラグS6
デッキ用	【24-3】、【25-3】 φ4.5×63サラ木ネジ	不要
側面 ベース材用	【24-4】、【25-4】 φ4×16サラドリルネジ	不要

ポイント

●床の状態に合わせて、折戸用下レールの下にスペーサーを入れるなどし、折戸用下レールが水平になるよう調整してください。

表3-2 H寸法許容範囲

	H	許容範囲
H20	2000	1998～2005
H22	2200	2198～2205
H24	2400	2398～2405

①開口部を採寸し、折戸用下レールを加工してください。
②折戸用下レールを「取付けネジ」で取付けてください。

3-6 折戸用内レールの取付け

①折戸用内レールを妻梁に【24-1】、【25-1】で取付けてください。

3.（つづき）

3-7 折戸パネルの吊り込み

（1）折戸パネルの識別

【折戸パネル】　【折戸パネル連結框付】

ポイント
●大きなローラーが付いている方が上側です。

ポイント

（2）折戸パネルの吊り込み ※図は外観左を示します。

ポイント
●折戸パネルは下記の手順で吊り込んでください。

外観左　折戸パネル ⇨ 折戸パネル連結框付　　外観右　折戸パネル連結框付 ⇨ 折戸パネル

①折戸パネルを吊り込んでください。

（3）折戸パネルの接続

①折戸パネル連結框付の縦桟掛けを折戸パネルの縦桟受けに【6-1】で取付けてください。

（4）ハンドルの取付け

①ハンドルを折戸パネルに「φ4×35サラ小ネジ」で取付けてください。

3-8 折戸用調整FIXパネルの取付け

（1）折戸用調整FIXパネルの建て込み

①折戸用内レールの仮止めしていたネジを外してください。
②折戸用調整FIXパネルを折戸用下レールに差し込みながら建て込んでください。
③折戸用内レールをネジ固定してください。

（2）折戸用調整FIXパネルの調整

ポイント

●折戸パネルは全て閉じ、ロックの状態にしてください。

ポイント

●下記のすき間ができないように折戸用調整FIXパネルの位置を調整してください。

・折戸用調整FIXパネルと折戸のすき間
・折戸と折戸のすき間
・戸当り枠と折戸のすき間

表3-3 D寸法

	D
4尺	895
6尺	1455
8尺	1775
10尺	2655
8尺（1折抜）	895
10尺（1折抜）	1775

①折戸パネルを全て閉めてください。
②折戸用調整FIXパネルの位置を決めてください。

3.（つづき）

3-8 つづき

（3）折戸用調整FIXパネルの固定

①折戸用調整FIXパネルを妻梁に【24-1】、【25-1】で取付けてください。
②調整FIX受けにφ5の穴加工を行なってください。
③調整FIX受けと折戸用調整FIXパネルを【7-3】、【28-4】で固定してください。
④折戸用内レール（躯体側用）を妻梁に【24-1】、【25-1】で取付けてください。

3-9 ストッパーの取付け

ポイント

- 折戸パネル同士に大きなすき間（60mm以上）の無い状態にしてから位置決めを行なってください。
- 折戸全閉時にストッパー下受けと連結框（ハンドル付の框）の下部が干渉しないようストッパー下受けの取付位置を調整してください。

①端部柱から一番離れている折戸パネルの吊元框にφ5の穴加工をしてください。
②ストッパーを折戸パネルの吊元框に【24-2】、【25-2】で取付けてください。
③折戸パネルを全て折りたたみ、端部柱側に寄せてください。
④ストッパーのツマミを下げ、シャフトがストッパー下受けに入る位置を確認し、ストッパー下受けを折戸用下レールに【24-1】、【25-1】で取付けてください。

3.（つづき）

3-10 妻梁カバーの取付け

ポイント

【カーテンレール、収納網戸、引違い網戸を取付ける場合】
「E383　カーテンレール　取付説明書」
「E374　収納網戸　取付説明書」
「E379　引違い網戸　取付説明書」
を併せて確認の上、取付けてください。

①上レールフタを上側から差し込むように
セットしてください。

②当て木を当て、上レールフタの中心辺りを、
ハンマーで叩き込んで入れてください。

①上レールフタを上図を参照し、折戸用内レールに取付けてください。
②妻梁カバーを妻梁に取付けてください。

3-11 シーリング処理

（1）外側のシーリング

（2）内側のシーリング

①シーリング処理を行なってください。

4. 引戸の取付け

4-1 各部の名称

ポイント

●FIXパネルと調整縦枠を施工後、引戸の取付けを行なってください。
FIXパネルの取付けについてはP.31～P.46を参照してください。

4-2 引戸枠の取付け

（1）引戸枠の組立て

①上下枠と縦枠を【12-8】で組立ててください。

4.（つづき）

4-2 つづき

（2）引戸枠の取付け

【下枠の取付け】※土間の場合

図4-1

ポイント

●下枠の取付けネジは取付け面によって異なります。

	取付けネジ	フィッシャープラグ
土間用	【12-1】φ4.1×32丸木ネジ	【12-4】フィッシャープラグS6
デッキ用	【12-2】φ4.5×63丸木ネジ	不要
ベース材	【12-3】φ4×25ナベドリルネジ	不要

①組立てた枠をココマ本体に沿わせ仮置きしてください。
②枠の穴に合わせ、端部柱、中間方立、妻梁にφ3.5の穴をあけてください。
③ステンレスレールの穴に合わせて下枠に下穴φ3.5をあけてください。
④両端のステンレスレール仮止めネジを抜いてください。
⑤縦枠を【12-6】で上枠を【12-5】で取付けてください。
⑥下枠を取付けてください。

（4）召合せ気密カバーの取付け

【召合せカバーの取付位置】

①下枠とステンレスレールの中央部にφ3.5の穴をあけてください。
②召合せ気密カバーを【12-7】でステンレスレールに取付けてください。

4-3 戸当り枠の取付け

ポイント

●戸当り枠は「内障子」と「外障子」で取付ける位置が異なります。

ポイント

●戸当り枠は切欠きがある方を下側にして取付けてください。

①戸当り枠を縦枠に【12-5】で取付けてください。

4.（つづき）

4-4 縦枠キャップの取付け

①縦枠キャップを縦枠にはめ込んでください。

4-5 障子ストッパーの取付け　※H24の場合のみの作業です。

図4-2　外障子内観

①障子ストッパーを縦框に障子ストッパー取付裏板と「φ4×8ナベ小ネジ」で取付けてください。
②障子ストッパーカバーを障子ストッパーに取付けてください。

4-6 引戸の建込み

ポイント

●内面立上げの場合は「 4-7 網戸の建込み」から先に行なってください。網戸を取付ける場合は、外側から建込んでください。

ポイント

●取付ける際は、外障子、内障子の内側、外側に注意して取付けてください。

①内障子、外障子をけんどんで建込んでください。

4.（つづき）

4-7 網戸の建込み

①網戸の脱輪防止ツマミを引出してください。
②網戸をけんどんで建てこんでください。

4-8 障子の調整

（1）戸車の調整

①プッシュボタンφ8を外し、ネジを回して戸車を動かしてください。

ポイント

●右に回すと障子が上がり、左に回すと下がります。

②調整完了後、プッシュボタンをはめ込んでください。

（2）内外錠の調整

①内錠取付ネジをゆるめてください。
②錠の位置を動かし、錠位置を調整してください。
③内錠取付ネジを締めてください。

4.（つづき）

4-9 シーリング処理

①シーリング処理をしてください。

5. 縦すべり出し窓の取付け

補 足

●側面笠木カバー及び内笠木周辺の部材・部品については「ココマⅡ　乾式腰壁タイプ　ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書（E414）」及び「ココマⅡ 湿式腰壁タイプ　ガーデンルーム・サイドスルー　取付説明書（E416）」を参照してください。

5-1 各部の名称

ポイント

●「縦すべり出し窓」取付け前の手順はFIXパネル部と同様のため、施工手順は下記を参照して行なってください。

【FIXパネル部】【縦すべり出し窓部】

2-1 各部の名称（2）腰壁タイプ …P.32
2-5 妻梁の加工……P.36
2-6 方立固定金具の取付け……P.37
2-7 中間方立の取付け……P.38
2-8 FIX上枠の取付け ……P.39
2-9 セッティングブロックの取付け…P.40
2-10 FIXパネルの取付け…P.41
2-11 FIX上枠カバーの取付け…P.42
2-12 ベース材カバーの取付け（2）腰壁タイプの場合 …P.43
2-13 後付けビード材の取付け…P.44
2-14 ネジ隠しフタと中間方立フタの取付け……P.45
5. 縦すべり出し窓の取付け…（本項目）
2-15 シーリング処理……P.46

5.（つづき）

5-2 側面開口受け縦枠の取付け

ポイント

●側面開口受け縦枠の納まりは下記のようになります。

:FIX上枠
:側面開口受け縦枠

【納まり】

①側面開口受け縦枠を中間方立に差し込んでください。

5-3 縦すべり出し窓の建込み

注 意

●本手順では、縦すべり出し窓はしっかり固定されていません。建込んだ後、縦すべり出し窓が倒れないように注意してください。

●縦すべり出し窓が落ちないように養生テープなどで仮固定してください。

ポイント

●縦すべり出し窓に付いているチリ合せブロックは、枠の固定が完了するまでは絶対に取外さないでください。戸先が下がり開閉に支障がでるおそれがあります。

①縦すべり出し窓を妻梁と笠木部に建て込んでください。

5.（つづき）

5-4 縦すべり出し窓の固定

①縦すべり出し窓上枠カバーで縦すべり出し窓を押さえながら【18-2】で取付けてください。
②ネジ隠しフタを縦すべり出し窓上枠カバーにはめ込んでください。
③縦すべり出し窓の縦枠と中間方立を【18-1】で取付けてください。

5-5 チリ合せブロックの取外し

ポイント

●施工完了後、必ずチリ合せブロックを取外してください。（窓の開閉に支障が出ます。）

ポイント

●チリ合せブロックの取外しが完了したら、縦すべり出し窓の開閉を行ない、開閉確認してください。

①縦すべり出し窓に取付けらているチリ合せブロックを取り外してください。

5.（つづき）

5-6 縦すべり窓用収納網戸の調整

●吊元枠の調整ねじを移動し、ワイヤーの張りの強さを変えて調整します。
※不具合の内容により、移動するねじが異なります。次表を参照してください。

■調整方法
※調整は網を閉めた状態で行ってください。

	開閉が重い	収納時上側が開く	移動框にソリが発生	上枠からワイヤーが垂れ下がる 中間ワイヤーがたるむ	■中央と中央より上のワイヤー
不具合現象	調整ねじ	調整ねじ	中間ワイヤー 調整ねじ	ワイヤー 中間ワイヤー	ワイヤー 張りを弱くする 張りを強くする 調整ねじ ※片引きの場合、中央は吊元が内観左の場合、調整方向が逆になります。
調整方法	●ワイヤーの張りが強いため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを弱くする方向に移動させます。	●ワイヤーの張りが弱いため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを強くする方向に移動させます。	●中央部のワイヤーの張りが強いため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを弱くする方向に移動させます。	●ワイヤーの張りが弱いため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを強くする方向に移動させます。	**■中央より下のワイヤー** 調整ねじ 張りを強くする 張りを弱くする ワイヤー

5-7 シーリング処理

①シーリング処理を行なってください。